

(要領第5の2(1)関係)
(様式3)個別箇所評価シート

分野	人家等に対する地すべり対策・急傾斜地崩壊対策		事業番号	14	事業名	急傾斜地崩壊対策等				
市町村名	上田市	ふりがな 箇所名	わこ 和子		事業年度 (完了年度は見込み)	H25	年度～	H34	年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	全体	高エネルギー吸収落石防護柵工 L=800m 重力式擁壁工 L=230m			940,000	446,500	47,000	401,850	44,650	
	H25年度	測量・設計 1式 高エネルギー吸収落石防護柵工 L=16m			30,000	14,250	1,500	12,825	1,425	
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価			ランク	評点			
	(30)	必要性	保全対象人家戸数	<input checked="" type="checkbox"/> 10戸以上	<input type="checkbox"/> 5～9戸	<input type="checkbox"/> 4戸未満	B	10		
		保全対象公共施設数	<input type="checkbox"/> 2箇所以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし	5				
		保全対象に援護者施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設あり	<input type="checkbox"/> 一般施設あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	0				
		保全対象に避難所・避難経路があるか	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし		2				
	小計						17			
	(15)	重要性	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去10年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし	A	10		
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小	3				
		防災計画上の位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 位置づけあり	<input type="checkbox"/> 位置づけなし		2				
	小計						15			
	(15)	効率性	費用対効果(B/C)	<input type="checkbox"/> B/C3.0以上	<input checked="" type="checkbox"/> B/C1.0以上3.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満	C	6		
		早期発現度	<input type="checkbox"/> 5年未満	<input type="checkbox"/> 5年～10年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上	0				
		小計							6	
	(25)	緊急性	斜面の高さ	<input checked="" type="checkbox"/> 30m以上	<input type="checkbox"/> 10m以上30m未満	<input type="checkbox"/> 5m以上10m未満	A	5		
		斜面平均勾配	<input type="checkbox"/> 45°以上	<input type="checkbox"/> 40°以上45°未満	<input checked="" type="checkbox"/> 30°以上40°未満	3				
地質状況		<input checked="" type="checkbox"/> 崩積土、火山砕屑物、強風化岩	<input type="checkbox"/> 段丘堆積物	<input type="checkbox"/> 軟岩・その他	4					
斜面形状(オーバーハング、遷急線、谷地形、凸地形)		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし		3					
植生の状況		<input checked="" type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 良好	3					
保全対象の位置		<input checked="" type="checkbox"/> がけ下にある	<input type="checkbox"/> がけ上にある		5					
小計						23				
(15)	計画	地元の協力	<input type="checkbox"/> 用地等の協力が得られる	<input checked="" type="checkbox"/> 用地等の協力が概ね得られる	<input type="checkbox"/> 協力が現時点では得られていない	A	5			
	熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> それほど高くない			7			
	小計							12		
費用対効果(B/C)		2.12	評価の合計			B	73			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	高さ200m以上のがけ下に42件の保全対象があり、特に和子公民館は地域防災計画上の避難場所として位置づけられている。平成23年12月には落石(0.6×0.6×0.3m)が住宅を直撃し、法面には不安定な浮き石・転石が多数見られるため、地元から対策の要望が上がっている。								
	地域からの要望経緯	平成23年12月、上田市へがけ対策の要望がなされる。平成23年12月8日、上田市役所より要望書が提出される。								
	事業説明等の経緯	平成24年2月14日地元説明会:昭和50年ごろにも落石(直径1.0m)があったとのこと。早期着工の要望あり。								
	環境・景観への配慮項目	高エネルギー吸収落石防護柵工による待受工法により、既存の健全な立木を残すとともに在来種を中心とした緑化を図り、環境及び景観に配慮する予定。								
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。								
特記事項	地元は対策に対しての関心が高いため、避難体制の整備および施設の維持管理について、今後、地元説明会等で積極的な関与を促したい。 H24年 土砂災害防止法指定。									
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	保全対象に人家42戸がある。平成23年には落石が人家を直撃する被害があり、地元要望も強く、早急に対策を実施する必要がある。			行政改革課 意見	重要性が高く、緊急性も認められる。					